

平成27年度 小千谷市図画工作部 活動報告

部長 大野 滋

1 研究主題・研究の概要

小千谷市の図画工作部は小学校単独の組織がなく、研究主題も設定していない。

小千谷市教育研究会芸術教育推進委員会図工美術部として、中学校と共同で、児童生徒が心豊かに成長することを願って以下の事業・研修会を実施している。

2 研究の実際

(1) 夏季実技研修会

- ①実施日 平成27年8月20日(木)
- ②会場 サンラックおぢや
- ③講師 小千谷市立千田小学校 佐藤久美子 様
- ④対象 小千谷市内小中学校教員
- ⑤内容 実技研修会(新題材体験研修)

「ちょっとの工夫でアートが広がる」と題し、新しい題材の体験研修を行った。創造性を引き出す題材や多様な材料、表現方法などの紹介の後、実際に体験したり、お互いに鑑賞し合ったりした。

(2) 小千谷市教育美術展

- ①実施日 平成28年2月5日(金)～8日(月)
- ②会場 小千谷市総合産業会館「サンプラザ」
- ③展示 平面作品, 立体作品, 大型平面作品 (例年約600点程度出品)
市内の幼稚園・保育園, 小学校, 中学校, 特別支援学校, 高等学校から作品を募集する。
- ④内容 各校・各学年の優秀な図工美術作品を展示し, 作品を展示した園児・児童・生徒に, 今後の励みとなるよう賞状を贈る。

(3) 美術館見学

- ①実施日 7月～11月
- ②会場 県立近代美術館
- ③方法 対象は小学校5年生。市教委からスクールバス運行の支援を受けて実施。それぞれの学校で日程調整して見学。少人数校は他校と合同で実施。

3 成果と課題

(1) 成果

- ①実技研修会では、指導につながる技術を学ぶことができ、図工が得意ではない教員にとっては、貴重な研修の場となっている。さらに、教員同士の情報交換の場ともなり、日頃の実践上の悩みや指導の工夫を交換する場ともなっている。
- ②教育美術展では、幼稚園から高校までの作品を比較して見ることができ、子どもの感覚や技能の成長の様子をつかむことができる場となっている。

(2) 課題

- ①各校において、実技研修で学んだことを伝達し、広げていく研修体制を築きたい。
- ②事業と日頃の授業や生活をつなぎ、児童生徒の心の成長に供していきたい。